

## 平成24年北栄町議会議員研修報告書

1	日 時	平成24年7月18日(水)～20日(金)	
2	調 査 地	滋賀県湖南市 ・ 長野県飯田市	
3	調 査 内 容	(内 容)	(場 所)
		(1)障がい者雇用の促進について	カルビー・イトーク(株)
		(2)発達支援システムについて	湖南市健康福祉部 社会福祉課
		(3)グリーンツーリズムの取り組みについて	南信州観光公社
		(4)メガソーラー施設見学	メガソーラーいいだ
		(4)まちづくりについて	(株)飯田まちづくりカンパニー
4	調査結果 又は概要 (意見・感想)	<p>(1)障がい者雇用の促進について</p> <p>市、企業が一体となって障がい者雇用の推進している。さらに自立する意欲を持たせるため、雇用者を健常者と隔てず就労させて、社会人として当たり前の事が当たり前になるよう、厳しく取り組んでいる。</p> <p>大企業が障がい者雇用、自立にむけた子会社を立ち上げ、国の補助システムを最大に生かした取り組みである。北栄町内の会社が取り組むには、国県補助に、さらに町独自の施策を加える必要がある。</p> <p>(2)発達支援システムについて</p> <p>湖南市には会社も多く雇用はかなりあるが、障がい者を雇用し自立までもっていくシステムがなかった。</p> <p>現在、いくつかの課が発達支援関係課として、産まれたときから教育、就職、自立まで各課が、縦と横の太いパイプでつながり行政全体で支援システムを発展させている。すばらしいシステムであり本町でもモデルとしてはと考えるが、現状では無理である。</p> <p>しかし、行政の縦横つながりは当然であり、いろいろな施策でそうでなくてはならない。町当局は見習ってもらいたい。</p>	

